

答え合わせ・解説

問1	答え 1 頭	「頭を悩ます」の「頭」の部分が入ります。意味は「ある問題について、どうすればよいかと思ひ苦しむ」です。
問2	答え 1 話し合いなどで、最初に発言する	「口を切る」は「話し合いなどで、最初に発言する」という意味です。
問3	答え 2 情報を聞いたり、知らせたりする	「耳に入れる」は「情報を聞いたり、知らせたりする」という意味です。
問4	答え 2 目	「目を配る」の「目」の部分が入ります。意味は「全体に注意が行き届くように、あちこちを見る」です。
問5	答え 3 強豪校との試合では、全く歯が立たなかった。	「歯が立たない」の正しい使い方は「強豪校との試合では、全く歯が立たなかった。」です。意味は「相手の力が強すぎて、かなわない」です。
問6	答え 2 決勝戦で強豪校と鎗を削る試合をした。	「鎗を削る」の正しい使い方は「決勝戦で強豪校と鎗を削る試合をした。」です。意味は「互いに激しく争う」です。
問7	答え 2 何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。	「顔が売れる」の正しい使い方は「何度もテレビに出たおかげで、すっかり顔が売れた。」です。意味は「広く知れ渡って有名になる」です。
問8	答え 4 相手が自分より優れていると認め、敬意を払う	「一目置く」は「相手が自分より優れていると認め、敬意を払う」という意味です。
問9	答え 2 いつまでも恨みや不満を忘れないでいる	「根に持つ」は「いつまでも恨みや不満を忘れないでいる」という意味です。
問10	答え 4 相手の無礼な態度が、どうしても腹に据えかねる。	「腹に据えかねる」の正しい使い方は「相手の無礼な態度が、どうしても腹に据えかねる。」です。意味は「怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する」です。
問11	答え 1 相手の言い間違いや失言を捉えてからかう	「揚げ足を取る」は「相手の言い間違いや失言を捉えてからかう」という意味です。
問12	答え 1 困難に立ち向かう姿が人々の胸を打つ。	「胸を打つ」の正しい使い方は「困難に立ち向かう姿が人々の胸を打つ。」です。意味は「感動させて心を強く揺さぶる」です。
問13	答え 4 間違いがないと保証する	「太鼓判を押す」は「間違いがないと保証する」という意味です。
問14	答え 1 肝	「肝に銘じる」の「肝」の部分が入ります。意味は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」です。
問15	答え 3 試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。	「気をもむ」の正しい使い方は「試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。」です。意味は「結果がどうなるか心配して落ち着かない」です。
問16	答え 1 物事の真偽を確かめずに、そのまま受け入れる	「鵜呑みにする」は「物事の真偽を確かめずに、そのまま受け入れる」という意味です。
問17	答え 1 苦しさや悔しさをこらえて、懸命に耐える	「歯を食いしばる」は「苦しさや悔しさをこらえて、懸命に耐える」という意味です。